

平成26年10月31日

各位

会社名 ヤマハ株式会社
代表者 代表取締役社長 中田卓也
(コード番号：7951 東証第1部)

半導体生産子会社の譲渡に関する基本合意締結について

当社は、半導体生産子会社であるヤマハ鹿児島セミコンダクタ株式会社（以下、ヤマハ鹿児島セミコンダクタ）の譲渡について、フェニテックセミコンダクター株式会社（以下、フェニテックセミコンダクター）との間で基本合意を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景

ヤマハ鹿児島セミコンダクタは、1987年の設立以来、半導体事業の国内生産拠点として重要な役割を担ってまいりました。また、2012年からは主力商品の一つである地磁気センサーの専用工場へと転換し、拡大するスマートフォン等の世界需要に対応してまいりました。

この度、当社は今後の半導体事業をファブレス化し、より機動性のある事業体として推進していくことを決定いたしました。こうした中、一層の競争力強化を狙う当社と、ヤマハ鹿児島セミコンダクタの生産設備と人材を活用し生産ラインの拡張を目指すフェニテックセミコンダクターの意向が一致し、同社を譲渡することで基本合意に至りました。

2. 譲渡する子会社の概要

商号：ヤマハ鹿児島セミコンダクタ株式会社
所在地：鹿児島県始良郡湧水町北方1800番地
代表者：代表取締役社長 大村 敬
事業内容：特定用途向け半導体の製造
資本金：450百万円
売上高：9,800百万円（2013年度）

3. 譲渡先の概要

商号：フェニテックセミコンダクター株式会社
所在地：岡山県井原市木之子町150番地
代表者：代表取締役社長 伊中正佳
事業内容：半導体素子、半導体製品製造
資本金：380百万円

4. 譲渡の方法

株式譲渡、事業譲渡、事業用資産の譲渡等の方法によりますが、具体的な内容につきましては決定後、改めてお知らせします。

5. 今後の日程

契約締結は平成 27 年 3 月、譲渡は平成 27 年 10 月を想定しております。

6. 今後の半導体事業

ヤマハ鹿児島セミコンダクタで生産していたセンサー商品については、台湾を中心にすでに取引のある生産委託先との関係を強化し、ウェハ工程から組立、検査までを効率的に行います。また、そのための生産管理拠点を台湾に設置します。

ヤマハ半導体事業は、ファブレス化による競争力・機動力強化とサウンド領域新商品の積極的な投入により、事業の成長を図ります。

7. 業績に与える影響

本件により見込まれる18億円の構造改革費用は特別損失として、本日発表の通期連結業績予想に織り込んでおります。

□お問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部広報グループ (東京) TEL 03-5488-6601
(浜松) TEL 053-460-2210

以上